

# ボランティア情報 にじ

編集・発行：川西市社会福祉協議会ボランティア活動センター・川西市ボランティア連絡協議会



## 秋の講座特集



### 音訳ボランティア入門講座(全10回)

日時：10月2日～12月4日(毎火曜日)  
10:00～12:00  
場所：キセラ川西プラザ2階 共用会議室  
講師：神戸女子大学オープンカレッジ  
内海 道子さん  
受講料：1,000円(学生半額)  
定員：先着20名(市内優先)  
締切：9月25日(火)まで



### 聞こえを学ぶ筆談ボランティア講座(全5回)

日時：10月26日～11月30日(毎金曜日)  
10:00～12:00  
場所：キセラ川西プラザ2階 共用会議室  
講師：川西サマリー  
内容：聴覚障がいについての基礎知識、筆談体験など  
定員：先着20名(市内優先)  
受講料：500円(学生半額)  
締切：10月22日(月)まで

### 手作り布遊具ボランティア入門講座(全2回)

日時：10月11日、18日(毎木曜日)  
13:30～15:30  
場所：キセラ川西プラザ2階 共用会議室  
講師：ボランティアいずみ  
内容：アンパンマンのパペット  
定員：先着10名(市内優先)  
受講料：500円(学生半額)  
材料費：500円  
持ち物：裁縫道具、はさみ(布切り用、紙切り用)  
締切：10月4日(木)まで



### 傾聴ボランティア入門講座(全2回)

日時：11月21日、11月28日(毎水曜日)  
10:00～12:00  
場所：キセラ川西プラザ2階 共用会議室  
講師：心理スペースぼれぼれ 稲松 由佳さん  
定員：先着60名(市内優先)  
受講料：500円(学生半額)  
締切：11月20日(火)まで

### 子育て支援者講座(全2回)

日時：10月17日、24日(毎水曜日)  
10:00～12:00  
場所：キセラ川西プラザ2階 共用会議室  
講師：NPO法人 育ちあいサポートブーケ  
代表 藏原 亜紀さん  
認定NPO法人 子どものみらい尼崎  
理事長 濱田 格子さん

内容：川西の子育て支援とは ほか  
受講料：無料  
定員：先着40名(市内優先)  
締切：10月16日(火)  
保育：先着8名 要予約  
\*1歳半未満3名・1歳半から就学前まで5名  
\*保育申込みは2回とも10月10日(水)まで



## 7月31日に2ヶ所で「平成30年7月豪雨災害」の支援活動を行いました。

### その1：岡山県倉敷市に災害支援ボランティアバスを運行！

市社協が主催した災害支援活動に、川西市ボランティア連絡協議会(V連)をはじめ地区福祉委員会、高校生、かわにし防災士会、川西青年会議所、川西市職員など幅広いボランティア21名が集い、実施しました。

現地では4班に分かれ、水を含んで想定外に重くなった家財の運び出しなどの活動に従事しました。発災から約3週間経過していましたが、まだまだボランティアが必要な状況で、復興に向けた継続的な支援の大切さを痛感しました。



### その2：義援金街頭募金活動をV連が実施！

川西能勢口駅周辺で川西市ボランティア連絡協議会(V連)有志25名が集い、街頭募金を実施しました。

炎天下での募金活動に、心配いただいた市民の方から飲み物の差し入れや、活動を見ていた仕事の方が会社の同僚に呼びかけ、まとめて募金箱に義援金を入れてくれるという一幕も！

おかげ様で、70,503円のご支援をいただきました。

この義援金は、川西市共同募金委員会を通じて中央共同募金会に送金され、各市町村を通じて被災者に配分されます。

皆様、本当にありがとうございました。

## 川西市ボランティア連絡協議会(V連)のバス研修

今年のV連バス研修は、三木市にある「兵庫県広域防災センター」と「ヤクルト三木工場」に総勢51名で行ってきました。

防災センターでは、地震に対する備えの話聞き東日本大震災の津波の記録ビデオを見た後、地震と煙避難の体験をしました。震度7の揺れを体験したのは初めてで、何かにつかまらなさと立ってられないほどで、座っていても体全体が上下に動き痛かったです。

体験を通じて『落ち着いて行動すること』が一番大切だと学びました。



研修の三日後、大阪北部地震がありました。突然の「ドン！」という音と激しい揺れに驚きながらも、教わったとおりに部屋の隅にしゃがみこんで揺れが収まるのを待ちました。

大きな被害がなかったことに感謝し、日頃の備えが大事だと改めて感じました。

時間が経つにつれ備えもおそろそかになりがちですが、今回の研修はそんな気持ちの引き締めにとってもタイムリーな研修でした。

## 新しい複合施設「キセラ川西プラザ」

ボランティア活動の  
場が新しくなるよ！



キセラ川西プラザは福祉棟(各福祉団体等)と文化棟(キセラホール等)が併設している複合施設です。

市社協は福祉棟の1階に移転し、9月25日(火)から業務を行います。

2階には川西市ボランティア連絡協議会事務局などがある「ボランティアスペース」や市社協登録ボランティアグループ等が活動する場としての共用会議室が4部屋設置されています。

### ☆施設の概要

名称：キセラ川西プラザ 福祉棟 開館時間：9：00～22：00

住所：川西市火打1丁目12番16号 キセラ川西プラザ 福祉棟（1階：市社協、2階：V連）

### ☆2階共用会議室 4部屋

貸出時間：9：00～21：50

※50分単位で利用可、予約時間からの入室のため準備・片付け時間も考慮し予約のこと

使用料：有料(※ただし、市社協登録ボランティアグループは無料)

### ☆駐車場

駐車台数：338台(内、障がい者用11台含) 駐輪場：自転車126台、バイク16台

駐車料金：施設利用者は3時間まで無料。以降30分ごとに50円、一日最大200円

※市社協登録ボランティアグループは、総会・役員会・例会等「公式行事」と認められる場合は免除。

## ボランティア1日体験教室

学生・勤労者のみなさん  
この機会にぜひお越しください。

日時：9月15日(土)：手話  
10月20日(土)：車イス介助  
11月17日(土)：点訳  
13：30～15：30

場所：ふれあいプラザ4階  
\*10月以降は  
キセラ川西プラザで開催

受講料：無料

定員：15名(市内優先)

締切：各回とも前日まで



## オープン・カフェッジ

仲間づくりや気分転換、おしゃべりがしたいなど  
誰でも気楽に立ち寄ってもらえるつながりの場として  
開催しています。

日時：毎月第2金曜日  
18：00～20：00

場所：ふれあいプラザ4階  
\*10月以降は  
キセラ川西プラザ

参加費：100円

対象：高校生・大学生  
(おおむね15歳～29歳)



にしこちゃん



## の簡単レシピ 「青しそのふりかけ」



材料：しそ…50g(粗くみじん切り) しょうが…20g(みじん切り) ちりめんじゃこ…20g  
ひじき…40～50g ごま…20g めんつゆ…大さじ2 濃い口しょうゆ…小さじ1  
かつお節粉…小さじ1 ごま油…大さじ1 七味適宜

作り方：① ごま油でしょうが・ちりめんじゃこ・ひじきを炒め、火が通ったらしそを加え  
しんなりするまで炒める。  
② めんつゆ、しょうゆ、かつお節粉を入れて水分がとぶまで炒める。  
③ 最後に七味で辛味をつける。



# いろいろ情報板

## 義援金募集のお知らせ

被災された方々への支援のご協力をお願いします。  
詳しくは下記へお問い合わせください。

### 【平成 30 年大阪府北部地震】

問合せ先：大阪府共同募金会 <http://www.akaihane-osaka.or.jp/>  
TEL：06-6762-8717

### 【平成 30 年 7 月豪雨災害】

問合せ先：中央共同募金会 [https://www.akaihane.or.jp/saigai/2018\\_july\\_gouu/](https://www.akaihane.or.jp/saigai/2018_july_gouu/)  
TEL：03-3581-3846

なお、ふれあいプラザ 3 階の市社協受付にも募金箱を設置しています。



## 赤い羽根共同募金



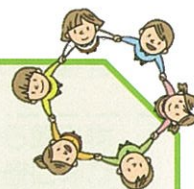
募金運動は 10 月 1 日(月)から全国一斉にはじまります。

皆様からの募金はボランティア講座の開催など多くの福祉活動に役立てられています。



## ボランティア募集

### みんなの体育祭



日時：10月27日(土)10:00～  
ボランティアは8:30集合  
場所：川西市総合体育館(雨天決行)  
内容：準備・受付・接待・介助・見守り  
片付け等  
持ち物：体育館シューズ  
申込み：川西市ボランティア活動センター  
主催：川西市障害者団体連合会

【問合せ先】社会福祉法人川西市社会福祉協議会 川西市ボランティア活動センター  
〒666-0017 川西市火打 1-1-7 ふれあいプラザ 3 階 TEL:072-759-5200 FAX:072-759-5203  
Eメール：vc@k-shakyo.or.jp URL：http://www.k-shakyo.or.jp/

ちよこっぴーじゅん

県内各市のろうあ協会が持ち回りで開催の「第三十五回兵庫ろうあ者大会」は川西市が担当した。準備を始めた一年前の、のんびりムードから徐々にヒートアップ。会議は喧々諤々けんけんがくがく

「皆、落ち着こう。目標は大会成功だよ!!!」  
大会四日前、大阪北部地震の影響で川西市の文化会館は使用不能と突然の連絡にガガアーン!  
古い建物だからねえ。

約六百人の代替会場探しにてんやわんや。  
近隣大学の体育館や会館の空き状況を調べて問合わせ、下見に行き打ち合わせをする。会場も、食事場所も狭いから関係者は立食するしかない?  
右往左往……どうしたものか?

三日前、幸い見つかったが使用料が高い。そんなこと言っていられない。

二日前、古希の老体に鞭打ち、首・肩・膝にシツプ貼りの貼り、参加申込者や関係団体への会場変更連絡に追われる。

前日、なりふり構わず諸々準備のやり直し。  
家はほったらかし、冷蔵庫からっぽ、めばしい食べ物なくんにもない。状況を察してくれてか、我慢して暮らしてくれた夫に感謝、感謝。

急な会場変更が正確に伝わったのか?来てもらえるのか?心配しながら迎えた六月二十四日。

当日、それまで続いた雨がぴたりと止み晴天。  
参加率九七%、笑顔いっぱいの大会で大成功!  
皆さんの応援の気持ちが本当にありがたくて  
感激ウルッ!



古希恵